

記者発表資料
平成29年5月19日
(担当) 交通局鉄道管理部営業課
氏家、田中
(内線) 750-2402
(直通) 712-8328

地下鉄駅出入口自動扉の開け忘れについて

5月19日の早朝、地下鉄東西線国際センター駅において、出入口自動扉の電源の入れ忘れにより、お客様1名が八木山動物公園駅発荒井行きの始発電車に乗ることができず、その後に予定していた始発の新幹線に乗り遅れるという事態が発生いたしました。

お客様には、大変ご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。

- 1 発生日時** 5月19日(金) 午前5時40分
- 2 発生場所** 国際センター駅
- 3 状況**

5時14分 駅務員が自動扉の施錠を解除する
5時40分 お客様1名が、西1出入口から入場しようとする
5時42分 自動扉が開かず、当該お客様が自力で扉を開けて駅舎に入場する
5時43分 当該お客様より駅務室に申告がある
5時51分 当該お客様が改札をする
- 4 影響**

お客様1名が、5時42分国際センター駅発の電車に乗ることができず、その結果、6時06分JR仙台駅発の始発の新幹線に乗ることができなかった。
※国際センター駅発時刻(荒井行き)
・5時42分(始発)
・6時00分
・6時17分～
- 5 原因** 駅務員が構内点検時に4ヶ所ある自動扉の施錠は解除したものの、その後、駅務室内にある自動扉の電源を入れ忘れたもの。また、その後の現場確認を怠ったことによるもの。
- 6 再発防止** 今回発生した事象を十分に検証し、再発防止に努める。